

データセンター／コンテンツ配信事業者向けサーバの エントリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」を強化

SSDとWindows Server® 2008を新たに採用



エントリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、このたび、データセンター／コンテンツ配信事業者向けサーバであるエントリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」(以下、「BD10」)に高速なデータアクセスを可能とするソリッド・ステート・ドライブ(以下、SSD)やマイクロソフト株式会社のサーバOSであるWindows Server® 2008を採用するなどの強化を行い、12月3日から販売を開始します。

近年、クラウドコンピューティングの進展や多機能携帯電話の普及などにより、コンテンツやサービスをインターネットを通じ提供するコンテンツ配信やホスティングなどのビジネスが急拡大しています。こういった背景のもと、日立は42U^{*1}ラック1台に最大320台と業界最高クラスの高密度でサーバブレードを搭載可能としたエントリーブレードサーバ「BD10」を本年7月から提供し、データセンターの設置スペースや消費電力を削減することで、増え続けるIT機器の運用コストの抑制を実現しています。

*1 1Uは44.45mm

今回、「BD10」内蔵の記憶媒体に、フラッシュメモリを利用することで高速なデータアクセスを可能とするSSDを採用し、SATAハードディスクドライブ(以下、HDD)搭載時と比べデータアクセスの性能を約2.5倍に向上します。これにより、コンテンツ配信事業者は、高精細な画像や動画など大容量データを伴うコンテンツの配信を高速に行うことができます。あわせてサポートOSにWindows Server® 2008を採用することで、Webサーバなどで利用されるWindows®ベースのシステム環境の構築が可能となります。

これらにより、高いデータアクセス性能が求められる大容量コンテンツの配信基盤やWindows®環境で構築されるホスティング基盤を省スペース、かつ省電力に構築でき、システム全体のTCO(Total Cost of Ownership)を削減します。

日立は、今後も省電力・高集積なデータセンター環境を実現する製品や構築ソリューションを強化し、日立の総合力を結集したデータセンター事業を積極的に進めていきます。

■新製品の特長

1. SSD の採用により、高い処理性能のシステムを実現

大容量な SATA HDD に加え、高速なデータアクセスが可能な SSD をサーバ内蔵の記憶媒体として採用し、SATA HDD 搭載時と比べデータアクセスの性能を約 2.5 倍に向上します。コンテンツ配信事業者は、高精細な画像や動画など大容量データを伴うコンテンツ配信を高速に行うことができます。さらにデータセンター事業者の提供するホスティングサービスでは、従来よりも高いシステム処理性能を求めるニーズに対応できるなど、ホスティングサービスの提供範囲を拡大できます。

2. Windows Server® 2008 の採用により、提供可能なコンテンツやシステムの範囲を拡大

今回、「BD10」のサポート OS に、従来の Linux®に加え Windows Server® 2008 を採用します。Windows®ベースのシステム構築が可能となることで、コンテンツ配信事業者は Web 配信や検索エンジンなど Windows®基盤で動作するアプリケーションを用いたコンテンツ配信が可能になります。さらに、データセンター事業者は、顧客管理、メールやグループウェアシステムなど Windows®をベースとしたホスティングサービス基盤を提供できるようになります。

3. コストパフォーマンスの高いクライアント統合システムを実現

Windows Server® 2008 の採用により、Windows®ベースのシステムである日立のシンクライアントソリューション「セキュアクライアントソリューション」での利用が可能となり、CPU や HDD などクライアント端末の機能をセンターに集約し効率的な運用管理ができるクライアント統合システムの構築を実現します。これにより、一般的な PC サーバによるシステム(*2)と比べ、同一のラックスペースあたり 8 倍となる最大 600 ユーザーを 5U のベースユニット 1 台に集約でき、コストパフォーマンスの高いクライアント統合システムを構築できます。また SSD をあわせて利用することで、ユーザーログイン/ログアウト時などデータアクセス負荷が集中する際の処理を高速化し、より多数のユーザーを集約することができます。これにより、省スペースなクライアント統合システムを構築できます。

*2 「HA8000/RS110」5 台で構築したシステムと、「BD10」1 ベースユニット(いずれも 5U)とを比較。いずれもアプリケーションを仮想化・集約する Citrix® XenApp™(32bit 版)を搭載した場合

■エントリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」の価格と出荷開始時期

製品名	形状	価格	出荷開始時期
「HA8000-bd/BD10」 SSD 搭載	サーバブレード	32 万 250 円～ (税抜 30 万 5,000 円～)	2010 年 12 月 20 日
「HA8000-bd/BD10」 Windows®プレインストール	サーバブレード	27 万 900 円～ (税抜 25 万 8,000 円～)	

■ エントリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」に関するホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/ha8000-bd/>

■ 「セキュアクライアントソリューション」について

「セキュアクライアントソリューション」は、セキュリティ PC「FLORA Se シリーズ」やクライアント PC の機能をブレード型の装置に集約したクライアントブレード「FLORA bd シリーズ」、サーバなどを組み合わせて実現するシンクライアントソリューションです。クライアント PC の抜本的な情報漏えい対策が可能なほか、管理の集約により TCO を削減します。詳細は、<http://www.hitachi.co.jp/spc/> をご覧ください。

■ 他社商標注記

- Citrix、XenApp は、Citrix Systems, Inc.の米国あるいは他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- 記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

HCA センター 電話:0120-2580-12 利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

以 上

■ エントリーブレードサーバ「HA8000-bd/BD10」の主な仕様、構成

製品	主な仕様		
「HA8000-bd/BD10」 (サーバブレード)	CPU	インテル® Core™ i7-610E プロセッサ (2.53GHz) インテル® Core™ i5-520E プロセッサ (2.40GHz)	
	メモリ	最小 1GB (1GB × 1) / 最大 8GB (4GB × 2) (DDR3 SDRAM、PC3-8500 (1,066MHz)、Unbuffered、SO-DIMM、ECC 付)	
	内蔵ストレージ	2.5 型 64GB SATA SSD × 1 / 2.5 型 160GB SATA HDD (7,200min ⁻¹) × 1 / 2.5 型 500GB SATA HDD (7,200min ⁻¹) × 1	
	インストール OS	なし/ Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(5CAL 付)/ Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2)(5CAL 付) ^(*1)	
	サポート OS ^(*2)	Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2) Red Hat® Enterprise Linux® 4.8 (AMD/Intel EM64T) Red Hat® Enterprise Linux® 5.4 (AMD/Intel 64)	
	外形寸法, 重量	19.5(W) × 428(D) × 94.2(H)mm, 約 1kg	
「HA8000-bd 用 5U ベースユニット」 (シャーシ)	搭載 可能数	サーバブレード	最大 40 (上下 2 段構成、各段 20 スロット)
		内蔵 LAN スイッチ モジュール	最大 4
		コントロールボックス モジュール	標準 1
		電源モジュール	最大 5 (2+1 冗長構成 または 4+1 冗長構成)
		システム冷却ファン モジュール	標準 5 (各モジュール内蔵ファン 標準 2 [1+1 冗長構成])
		内蔵 LAN スイッチ 冷却用ファンモジュール	標準 1
	外形寸法, 最大質量	440(W) × 779(D) × 219(H)mm (5U サイズ), 約 83kg	

*1 Windows Server® 2008 R2(Windows Server® 2008 インストール代行サービス付き)モデルにて対応します。

なお、「Windows Server® 2008 インストール代行サービス付き」モデルは、Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版をご購入のお客様がダウングレード権を行使することに同意される場合、お客様のご要望により日立がお客さまに代わって Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)をインストールするサービスを付加したモデルです。

*2 日本語版のみサポート

■ 他社商標注記

- ・ インテル、インテル Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- ・ Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- ・ Red Hat は、米国およびその他の国における Red Hat Inc.の商標または登録商標です。
- ・ Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ 記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
